

飛込演技種目申込用紙の書き方

- 競技会名・氏名・所属…競技会名・所属は略称でよい。氏名は正式な字で書く。
- 区分…必要な部分のみ○をつける。

14~15歳男子3m飛板飛込予選の場合

区分	少年	9~11歳	男子	1m飛板飛込	予選
	成年	12~13歳	女子	3m飛板飛込	
		14~15歳		高飛込	準決勝・決勝

女子高飛込準決勝・決勝の場合

(準決勝形式の試合では、準決勝と決勝の演技種目を1枚の用紙に書いて提出する)

区分	少年	9~11歳	男子	1m飛板飛込	予選
	成年	12~13歳	女子	3m飛板飛込	
		14~15歳		高飛込	準決勝・決勝

- 演技番号・型・高さ・難易率…ここに書いた演技番号・型・高さが、飛込演技種目の名称に書いたものより優先されるので、間違いの無いように正確に書く。
- 飛込演技種目の名称…演技番号・型に書いたものと同じ内容を、必要な部分に○をつけ、宙返りと捻りは回数を記入する。

201B

逆立ち	前	後	前逆	後踏切前	途中
飛	宙返り				捻り
	伸び型	蝦型	抱え型	自由型	

103C

逆立ち	前	後	前逆	後踏切前	途中
飛	宙返り	1回半			捻り
	伸び型	蝦型	抱え型	自由型	

5337D

逆立ち	前	後	前逆	後踏切前	途中
飛	宙返り	1回半	3回半	捻り	
	伸び型	蝦型	抱え型	自由型	

624B

逆立ち	前	後	前逆	後踏切前	途中
飛	宙返り	2回			捻り
	伸び型	蝦型	抱え型	自由型	

- 制限選択飛難易率合計…制限選択飛の難易率の合計を記入する。
- その他…制限選択飛と自由選択飛の間に線を引き、制限選択飛・自由選択飛それぞれ別々に順序を記入する。自由選択飛のみの競技では、制限選択飛の文字に線を引いて消し、上から詰めて自由選択飛の演技を記入する。
- 署名…上記全てが正確に記入されていることを確認し、競技者及びコーチが自筆で署名する。

シンクロナイズド競技

- 飛込台からプールに向かって左側がサイドA、右側がサイドBとなるので、できるだけ競技者IがサイドA、競技者IIがサイドBとなるように競技者Iと競技者IIの氏名・所属を書く。これは、競技進行上のお願いであって、必ずしもこの通りでなくても良い。
- 各演技ごとにサイドA・サイドBで飛ぶ競技者の番号を選手の欄に記入する。

サイドAで競技者Iが、サイドBで競技者IIが201B

サイド	選手	演技番号	型
			A~D
A	I	201	B
B	II		